

# 旧別府鉄道線「松風こみち」



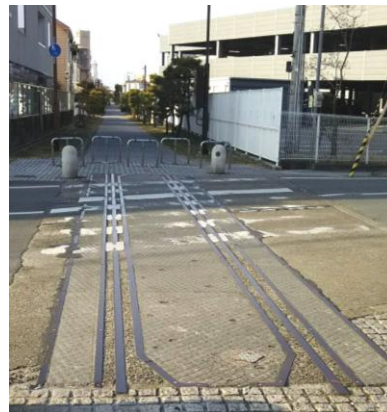
1921(大正10)年から1984(昭和59)年まで、現在の加古川市役所南(野口)から別府港まで、「別府鉄道」野口線が運行しており、旧国鉄高砂線とも接続していました。



旧「野口駅」(無人)旧国鉄高砂線と接続

「松風こみち」は、この旧別府鉄道野口線の跡地約3kmを、歩行者・自転車専用道路として整備したものです。

一直線に伸びる道や、途中の線路跡を見ると、ここにかつて鉄道が通っていたことがわかります。



この道を通ると、別府地区から加古川市中心部へのアクセスが便利であり、また手頃な距離と自動車は通行不可の安全性、公園等道筋の環境整備によって、日頃から通勤・通学や散歩・ウォーキングに利用されています。

ゴーストタウン

GW等に、ぶらりと歩いてみては？車で通る際とは違った風景に出会えます。

